

9

METRONAUTS  
GENTLEMAN'S MAID SOPHIE

紳士付  
メイドの  
ソファーマイヤーさん

つめとろ  
*Tsumetoro*

R18

# 9

*Gentleman's Maid*  
*Sophie*



失礼  
致します

{ 楽しいパーティーを }



申し訳  
ごさいま  
せん…

お待たせを  
してしまって…



…良い



…  
勿体ない  
お言葉です…

ああ  
いや…  
…本当に



…それにしても  
ミス・ビアトリクス・  
グレイはという  
つもりなのだろう…

君の分まで  
招待状を送って  
くるなんて…



無理に出席  
しなくても  
いいんだよ

いえ  
立ち振る舞いには  
心得がありますし

従者も無しに  
エドワード様おひとり  
でというわけにも…

それに…

…それに？



…いえ

エドワード様に  
とって実りある社交  
になれば私も嬉しく  
存じます



ああ：  
エドワード  
様…

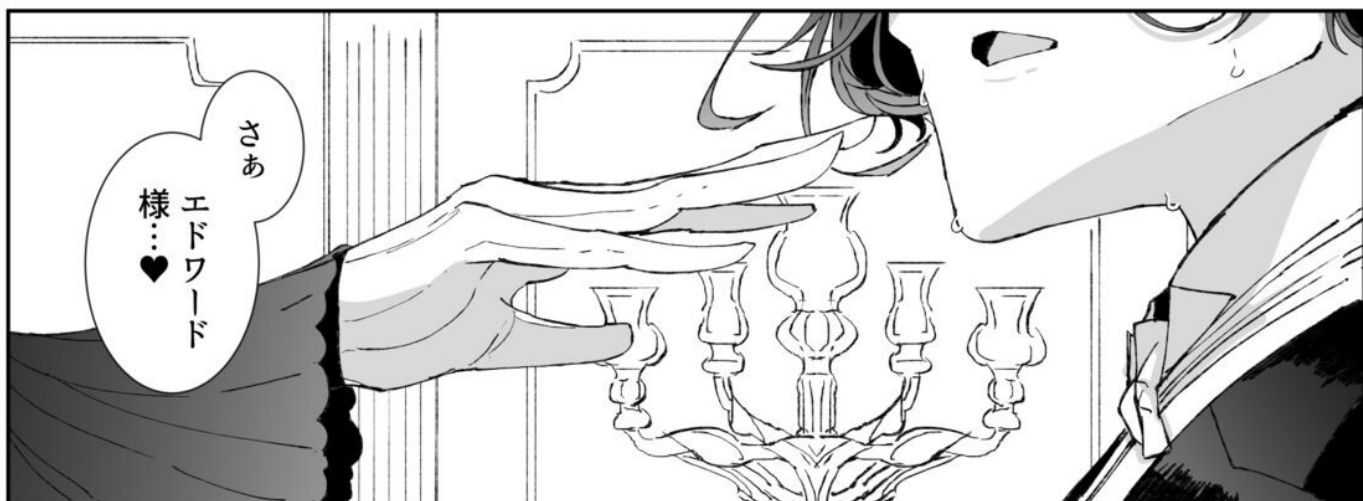


ようこそ  
おいで頂きま  
した…♡











今度は  
あなたから  
手を取って

跪いて

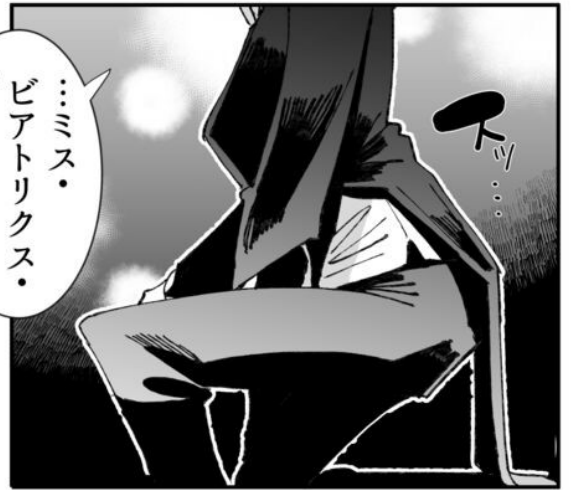
そして  
ひとこと

愛を誓って





はい♡



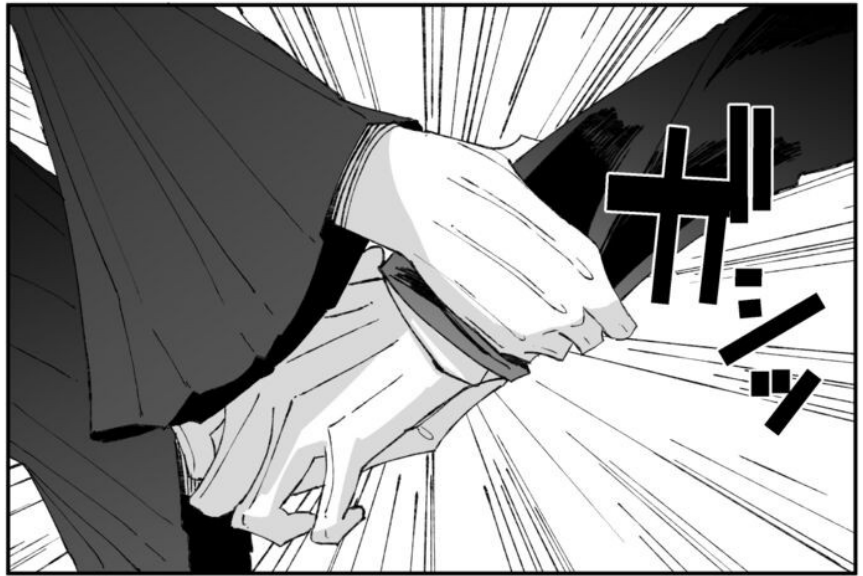
…ミス・  
ビアトリクス・  
グレイ

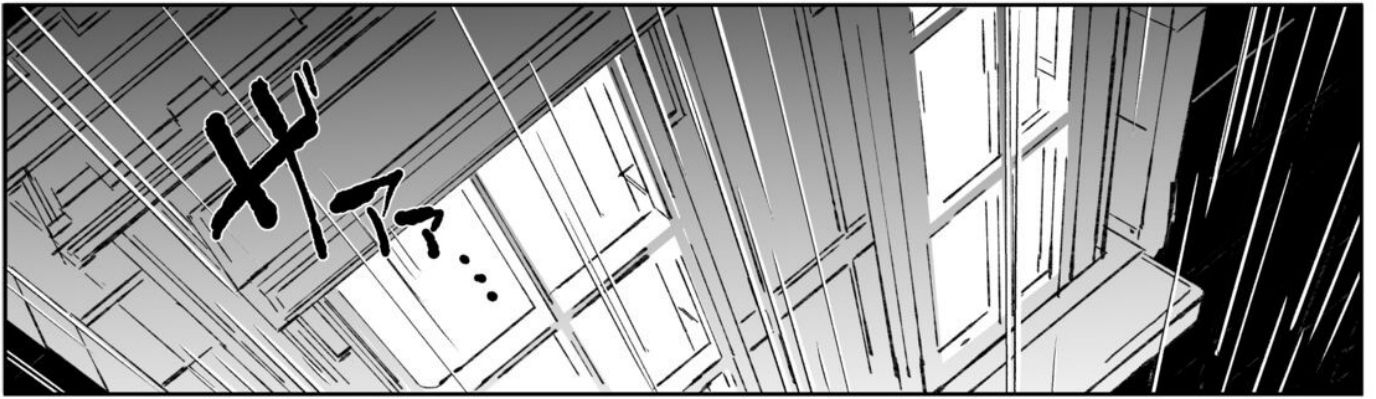


僕は…



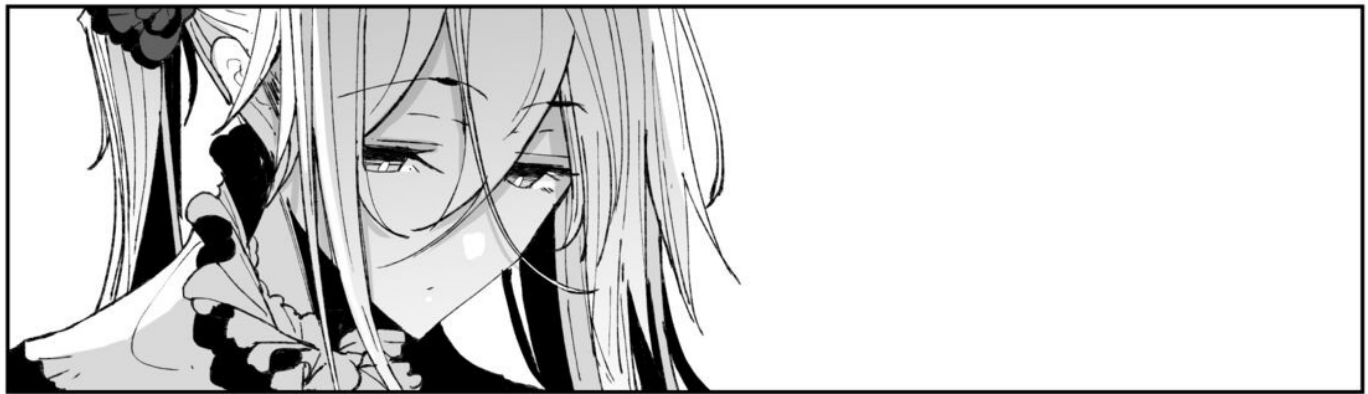
僕は！







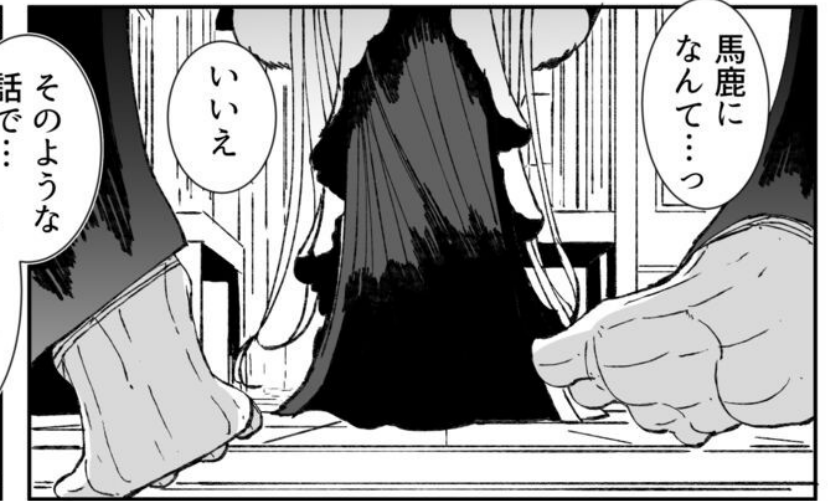
それほどに  
好きなのね  
あのメイドの  
ことが…



お話  
お聞かせ  
頂いても？







馬鹿に  
なんて…っ

いいえ

そのような  
話で…

誰が納得でき  
ましょうか



たとえ本心から  
そうであったと  
しても

客観的事実は  
ふざけている  
でしょうに

運命だ  
なんて…

そんなものに  
翻弄される  
のは

マクベスや  
オイディプスだけ  
で十分です



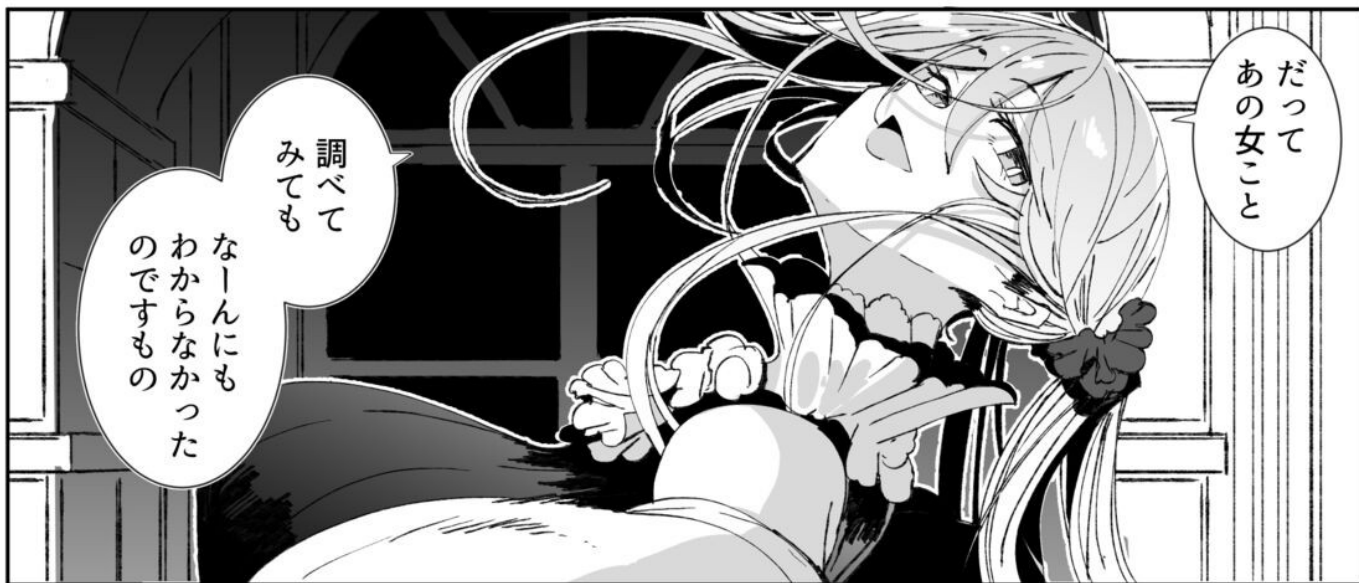
エドワード  
様は

その運命的な女  
の何を知ってい  
らっしゃるの？

それは…っ！



エドワード  
様は…

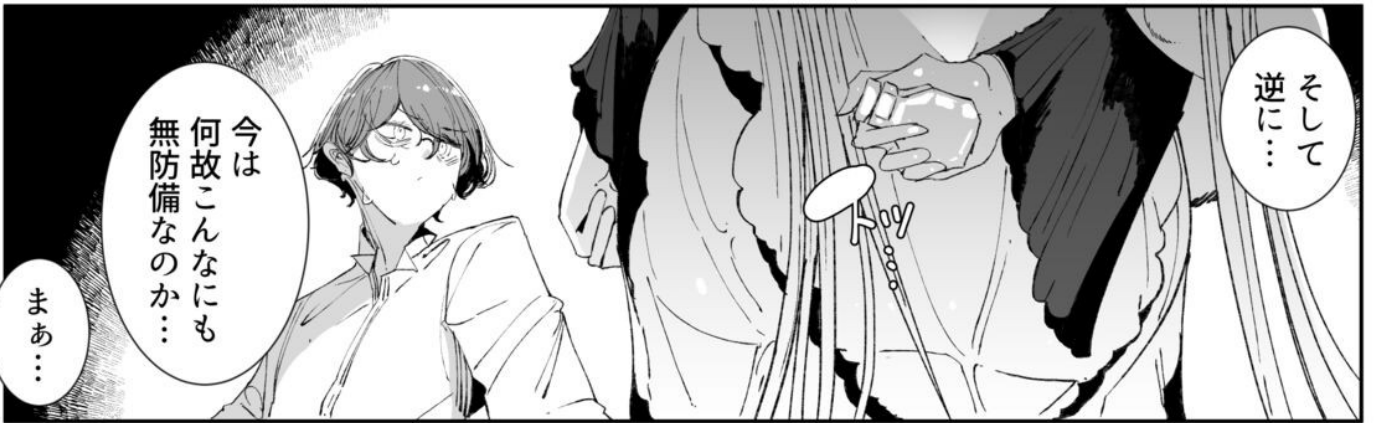




異常  
ですよ…

こんな  
ことは

意図的に  
痕跡を消さない  
とできないこと  
です



そして  
逆に…

今は  
何故こんなにも  
無防備なのか…

まあ…



なっ  
なにを…っ!?

これを嗅ぐと  
体に力が入り  
にくくなって  
体も火照って  
くるんですって

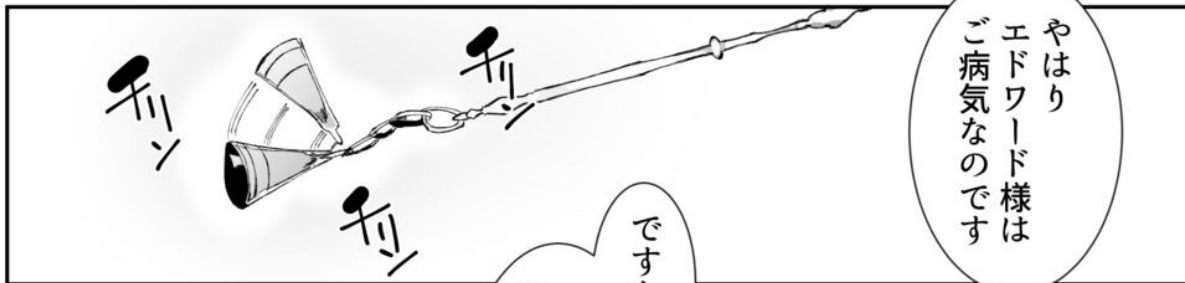
いわゆる  
媚薬という  
ものです



もう  
どうでもいいこと  
ですけどね



ふふっ  
いい効き目  
ですね



やはり  
エドワード様は  
ご病氣なのです



ですから  
ここでしっかりと  
治療をしましょう



あなた  
たちが  
本来絶対に触れる  
ことが許されない  
お体です

バッキンガムの  
芸術の如き調度品を  
手入れするように…

丁寧に、敬意を  
もってご奉仕  
なさい

はい  
お嬢様…

ふふっ♡

荒療治の方が  
案外効くかも  
しれませんよ

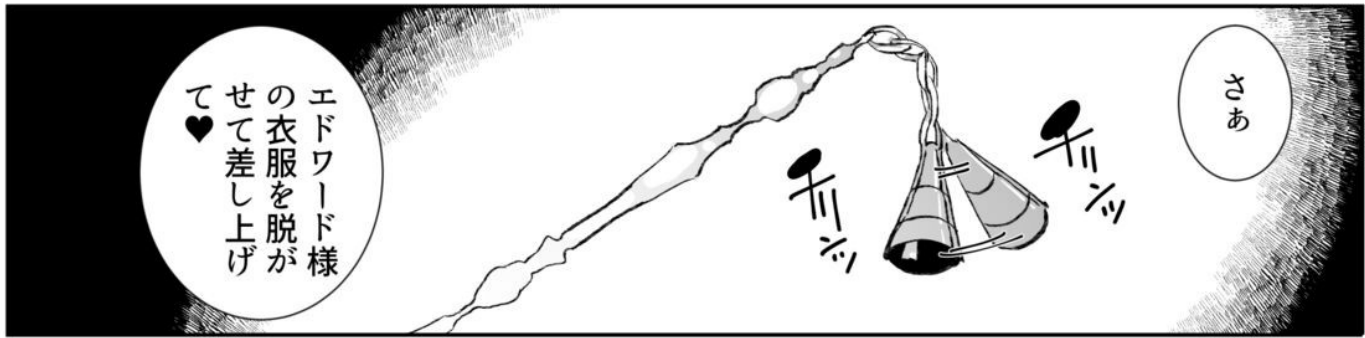




ちよろすぎ  
♡



まさか...  
この程度の  
準備でよかった  
なんて...



エドワード様  
の衣服を脱が  
せて差し上げ  
て♡

さあ



なっ  
なんだこの  
感じ...

単に何も  
感じないとい  
うだけで...

ソフィーさんと  
触れあってる時  
とはまるで違う...

一体...  
どういう...



まあっ！



さっ流石は  
エドワード様  
ご立派なもの  
をお持ちですね！

素敵…



さあ  
あなたたち

それでは  
手筈通りに  
…

はい  
お嬢様…



エドワード  
様…

これから  
貴方様には…

あの女との  
これまでの経験を  
すべて洗い流す  
ような

そんな暴力的な  
快楽を全身に受けて  
頂きながら…

わたしと  
子作り交尾  
して頂きます♡

こっ  
子作りっ!?



耳、首筋  
乳首、指  
鼠径部と...

この者たちが  
これからずっと

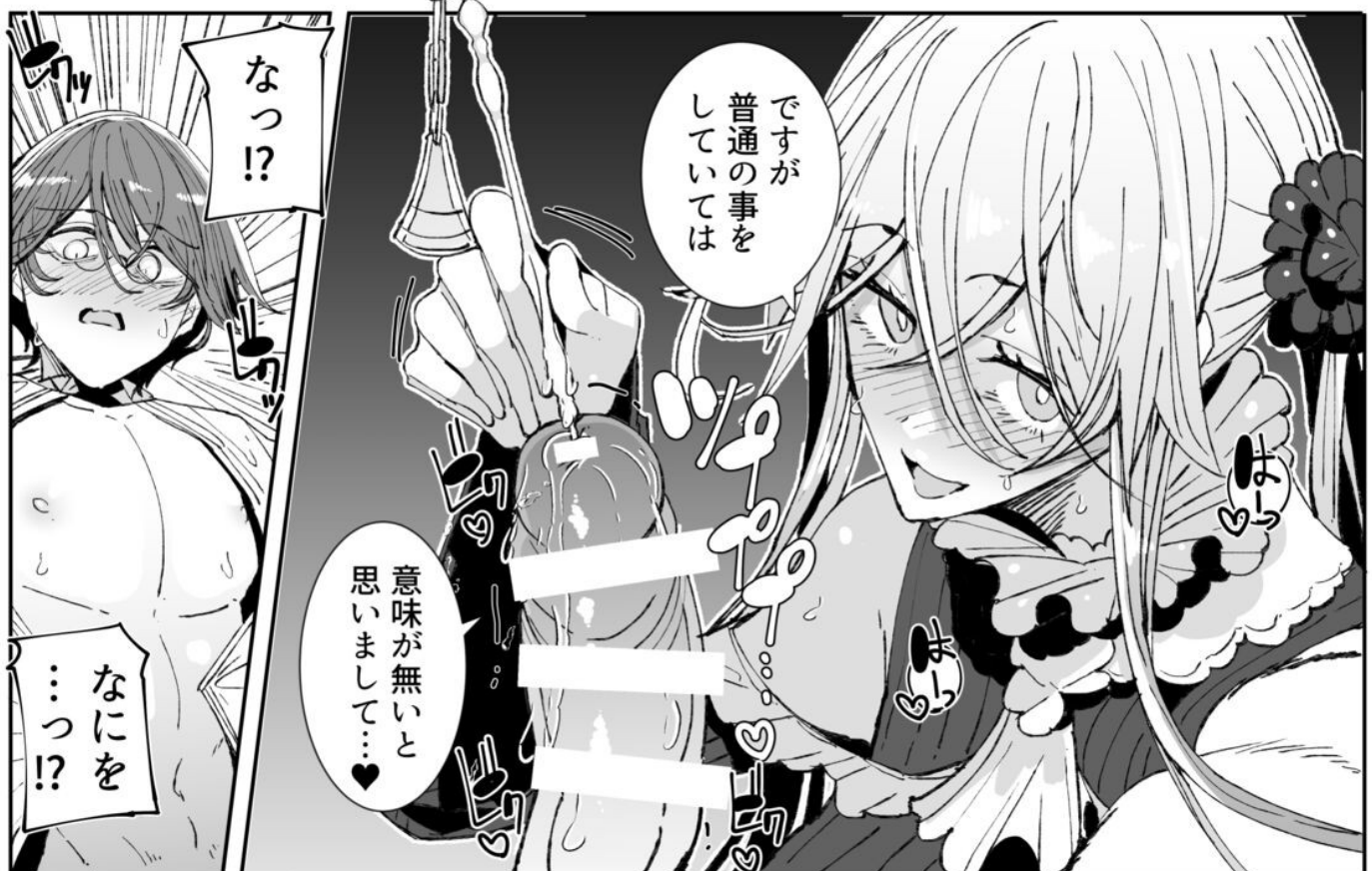
ねっとり  
じつくりと  
愛撫し続けます  
よ...♡



そして  
もちろん...



こっ  
も...♡



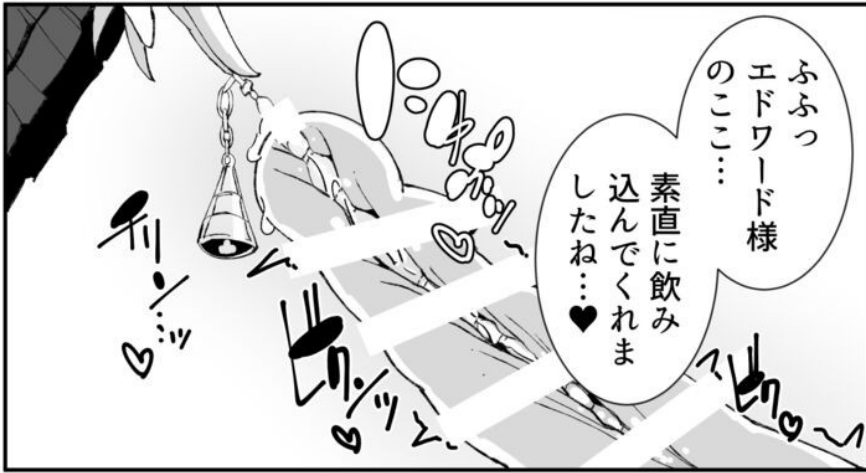


いけません  
旦那様動いて  
は…

やわらかい  
素材ですから  
ご安心を



きつ君たちっ  
何を…っ！



ふふっ  
エドワード様  
のここ…  
素直に飲み  
込んでくれま  
したね…♡



エドワード様  
にはこれから  
寸止めで  
射精を我慢し続けて  
頂きます♡



よく  
お似合い  
ですよ♡

こうやって  
栓をして…



すっ  
す止め…!?

ええ  
そうです  
…♡

全身くまなく  
愛撫され続け  
て…  
射精寸前の  
状態でギリギリ  
キープされて…



あとすこし  
…♡

あとほんの  
すこしで…♡

きもちいい  
お射精を  
びゅるるる  
〜って♡

ほら…♡

もう  
イクっ…♡

イッちゃう  
…♡

出ちゃう  
…♡

だも…♡



はい  
ストップ♥

ベルが激しく  
鳴ってわかり  
やすいですね♥

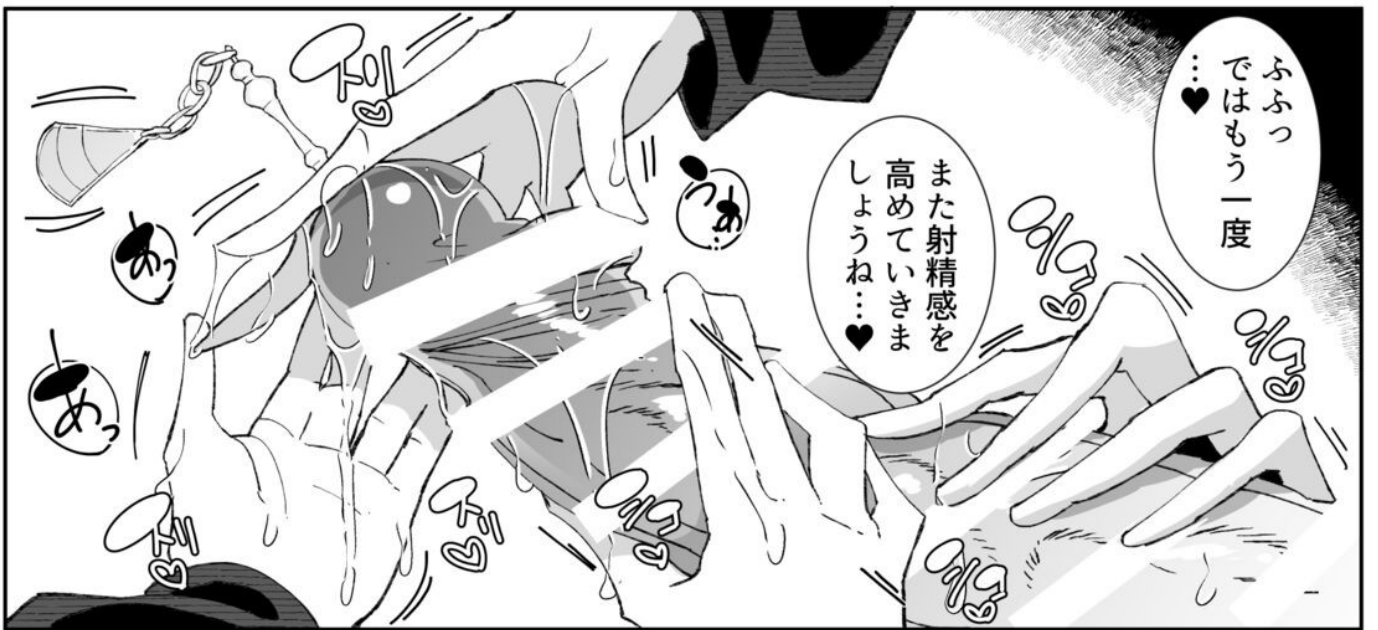


まずは  
一回…

さあ  
呼吸を整え  
て…



うあ…  
あ…っ



ふふっ  
ではもう一度  
…♥

また射精感を  
高めていきま  
しようね♥

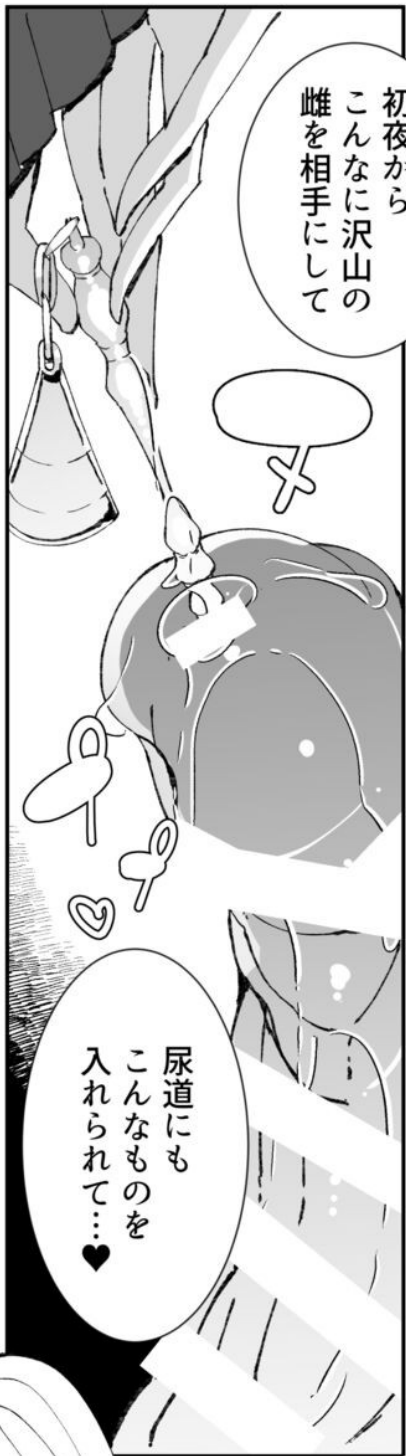




ふふっ♡  
それでも快楽を  
感じているので  
しょう…♡

素敵…♡

とっても素敵  
エドワード様  
…♡



初夜から  
こんなに沢山の  
雌を相手にして

尿道にも  
こんなものを  
入れられて…♡

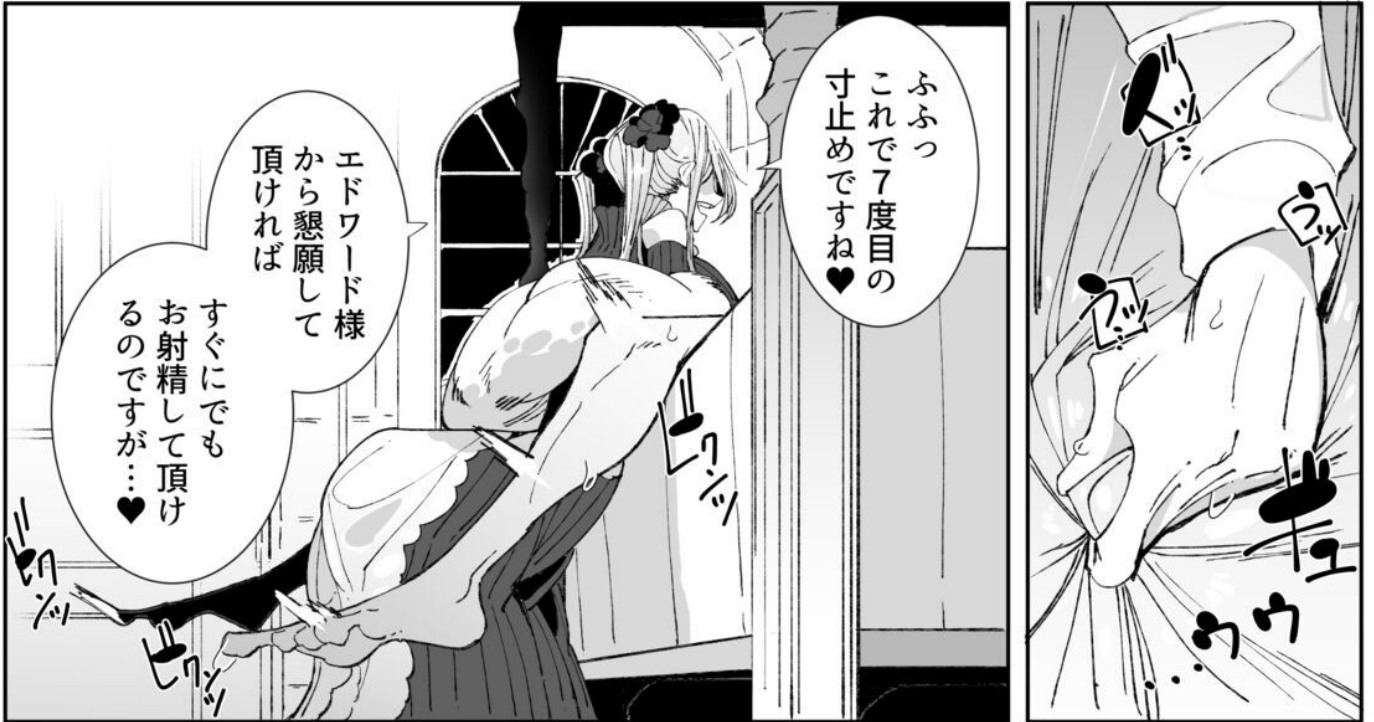
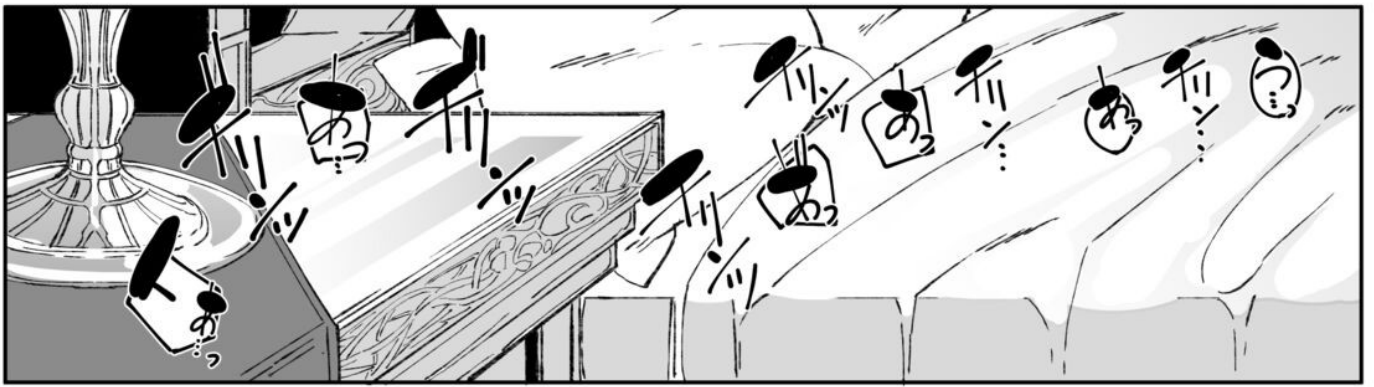


さあ  
このまま内と外  
から刺激を与え  
られ続けて…

寸止めされ  
続けたら…

どうなって  
しまうのかしら  
…♡

頑張っ  
てくださいね…♡





ふーん



それなら君の方から

真っ先に触れてくるものだと  
思っていたのに…

こうやって  
使用人と器具越し  
にばかりで…

怖いのかい？



怖いのではなく

欲張り  
なんですよ



わたし

美味しいものは  
正しい時に欲しい  
だけ頂きたいのです

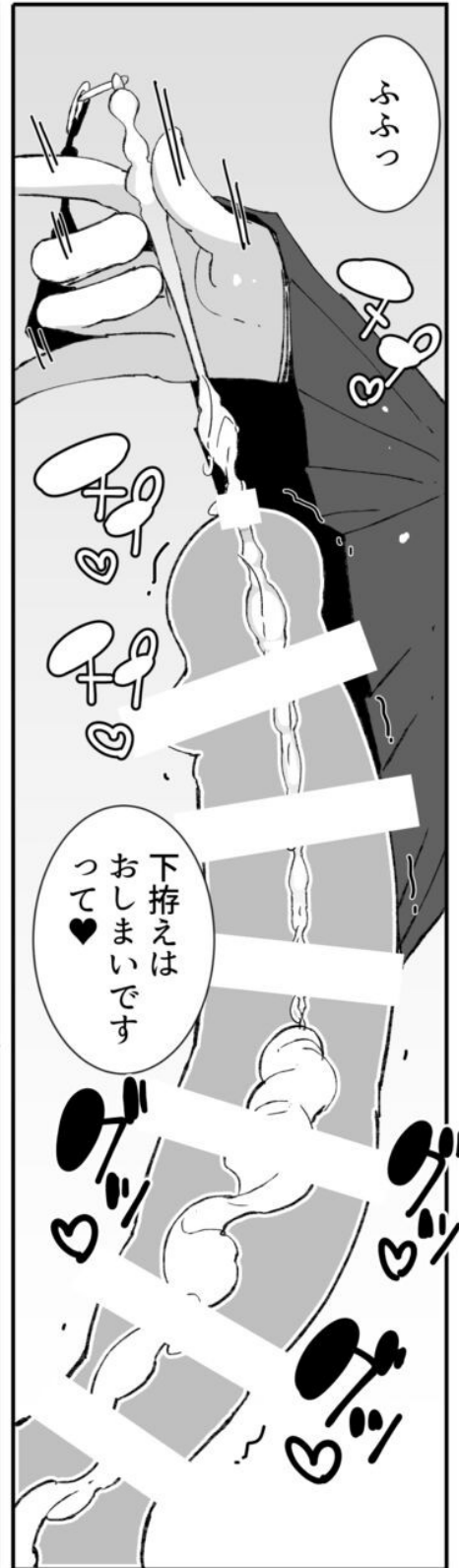
だからこうやって  
寸止めと愛撫で快楽  
の虜にして

身も心も  
ぐずぐずに熟れ  
させたいんです



お嬢様  
そろそろ…

ああ  
こういう  
ものなのね



ふふっ

下拵えは  
おしまいです  
っ♡



即墮ち  
されるより  
は逆に  
調教し甲斐が  
ありますね♡

引き抜いた  
瞬間一気に啜え  
込みますから…

さあ  
イッて…

…イッて  
♡

イけ♡





ああ…♥  
これがエドワード様  
のお味なのです…

…嬉しい



あら  
涙が出るほど  
気持ちよかった  
のですか？

えっ…？

…あれ



彼女にだけ  
なのか…？



なっ  
なんで…  
止まらない  
…っ!?

元々こういう  
ものだ…

女性相手なら  
誰にだってそう  
なるものだ…

でも  
これは…



どうして…  
私だけ…



いえ…

そうね  
苦しまれたり  
気絶されたり  
するよりは…

状況は良く  
なっている  
するべきね…

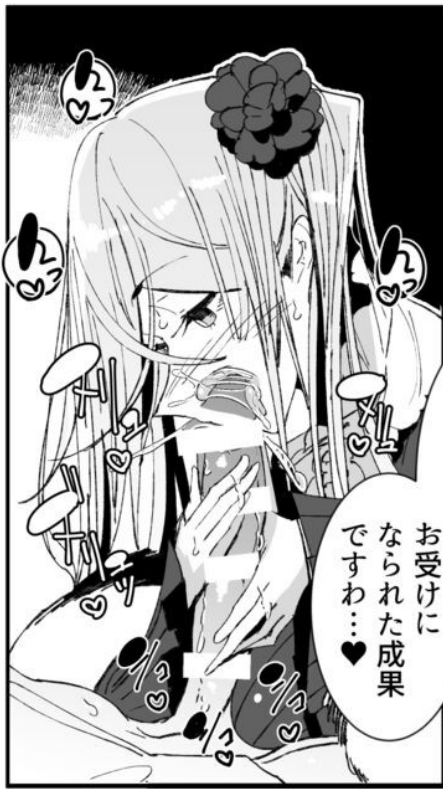


その涙も  
きつと止めて  
みせます

ですから  
今は更なる  
快楽を…

エドワード様の  
思考を快楽で埋め  
尽くして差し上げ  
ましょう…

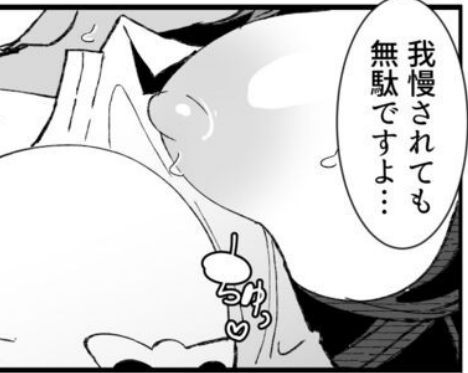
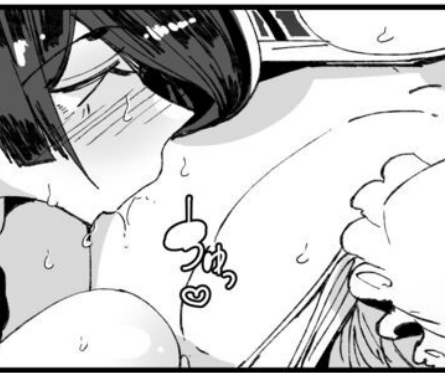




旦那様の  
ために…

殿方を悦ばせる  
ためのレッスンを

お受けに  
なられた成果  
ですわ…♡



我慢されても  
無駄ですよ…

あんなエグイ  
口淫に…

耐えること  
などできま  
せんから…♡



さあ  
旦那様  
…♡

お嬢様の  
お口にまた  
お射精を…

どうぞ♡











いかが  
ですか？

あの女よりも  
気持ち良く…

いいえ  
より満足して頂け  
ているのではない  
かと…♡



ミス・ピア  
ルクス…

こんなの  
おかしい…

いいえ！



おかしくなつて  
しまわれたのは

エドワード様  
のほうですよ



いいえ！

いいえ！！



許される  
わけがない

いいえ  
あれは良く  
ないものです



あのよう  
な  
下賤な者  
に…

どうして  
あなた  
のような  
お方が…

かっ  
…っ  
彼女を悪く



絶対に



歴史と  
伝統と  
責任ある  
あなたの  
血統が  
許さない

そして  
否定され  
る正当な  
理由が  
ない

私も許  
せる  
はずが  
ない



お嬢  
さま

あら  
もう  
いいの  
？

ハイ  
あの  
メイド  
大した  
ことも  
無ク…



かつ  
彼女をどうし  
たんだっ!!

そんなこと  
よりモ  
お嬢さまの  
初めてを見届け  
たク:



悪いようには  
致しませんよ

エドワード様  
が大人しくして  
おられる限りは:

先ほども  
言いましたが



一時的  
の迷いだった  
のですよ:

全部:



私と  
ひとつに  
なつて…

とち…

…  
♥ 本来のかたち  
に戻りましょう



旦那様の準備も万端です♥

挿入したら即お射精できる状態に仕上げてあります♥

ふふっ ご苦労さま♥



だっだめだ…っ！

ミス・ピアトリクス…ッ

これ以上は…っ！

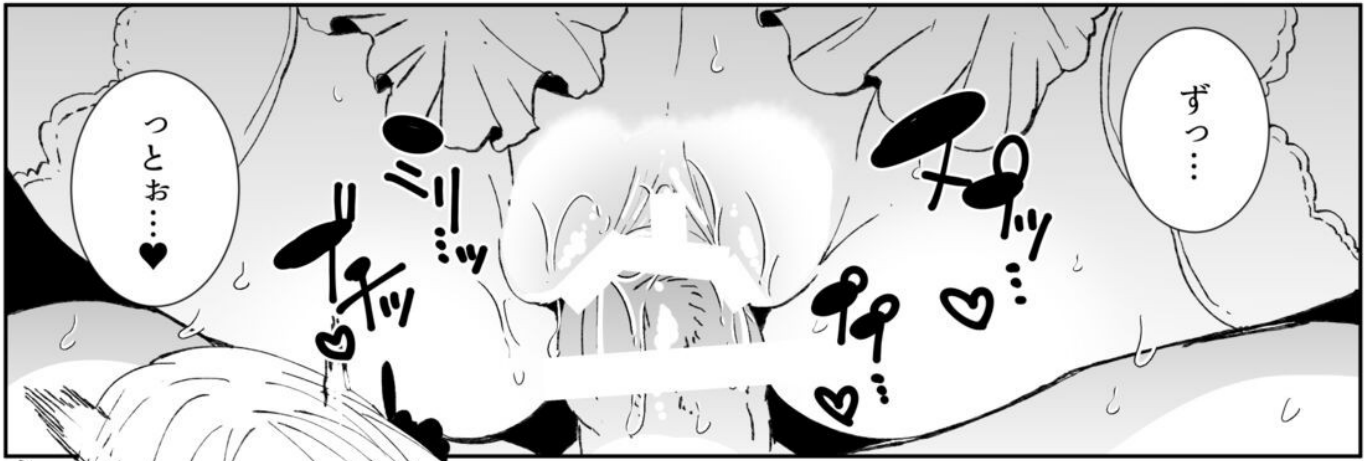


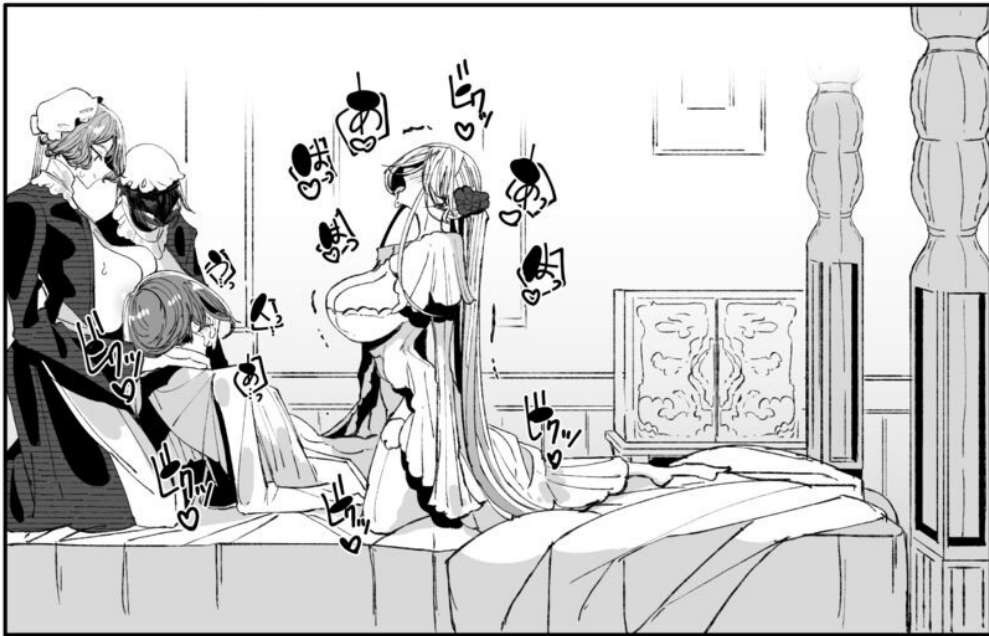
だあめ♥

これ以上のことも…

それ以上のことも…

エドワード様の心が蕩けきるまでずっと…っ





なあん  
だ…♡

ふふっ…♡

ふ…



体の  
相性…

最高じゃ  
ないですか  
…♡



わたし初めてなの...

挿れただけで絶頂して...



わかりますか...?

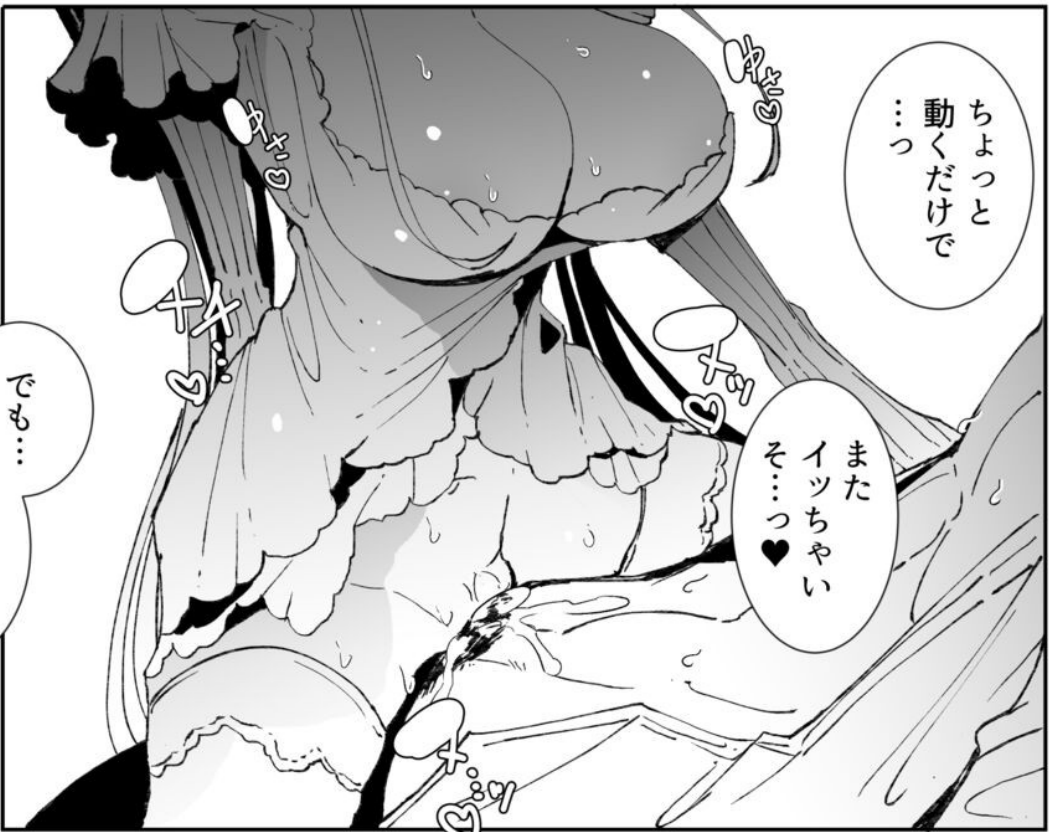


今も... 中がぎゅっぎゅっ... って...っ♡

勝手に締め付けて...

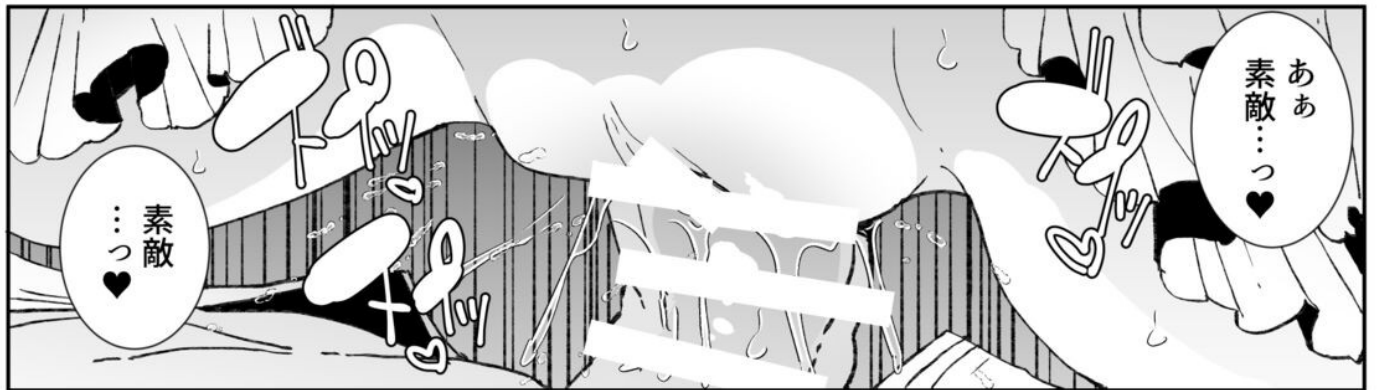
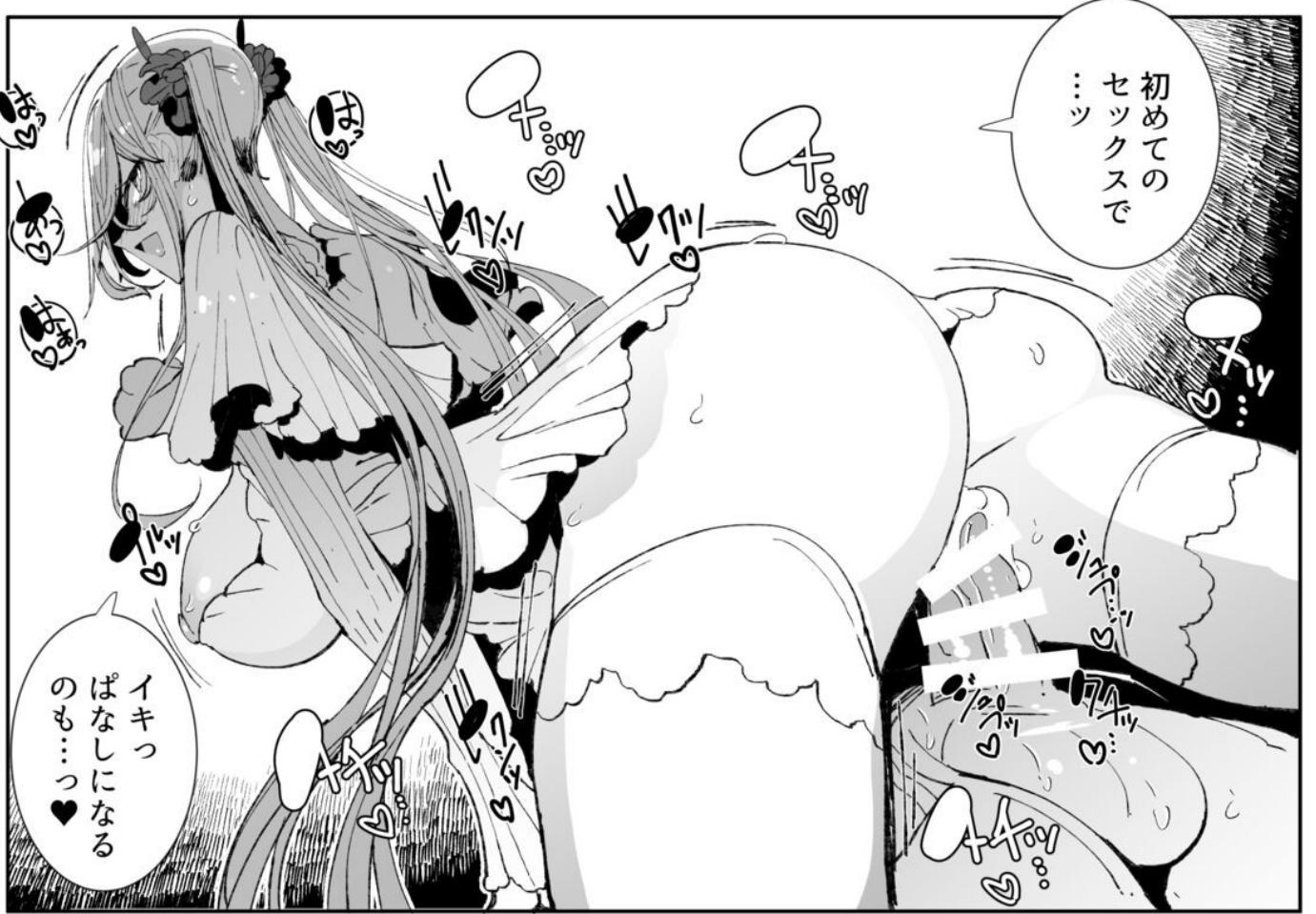


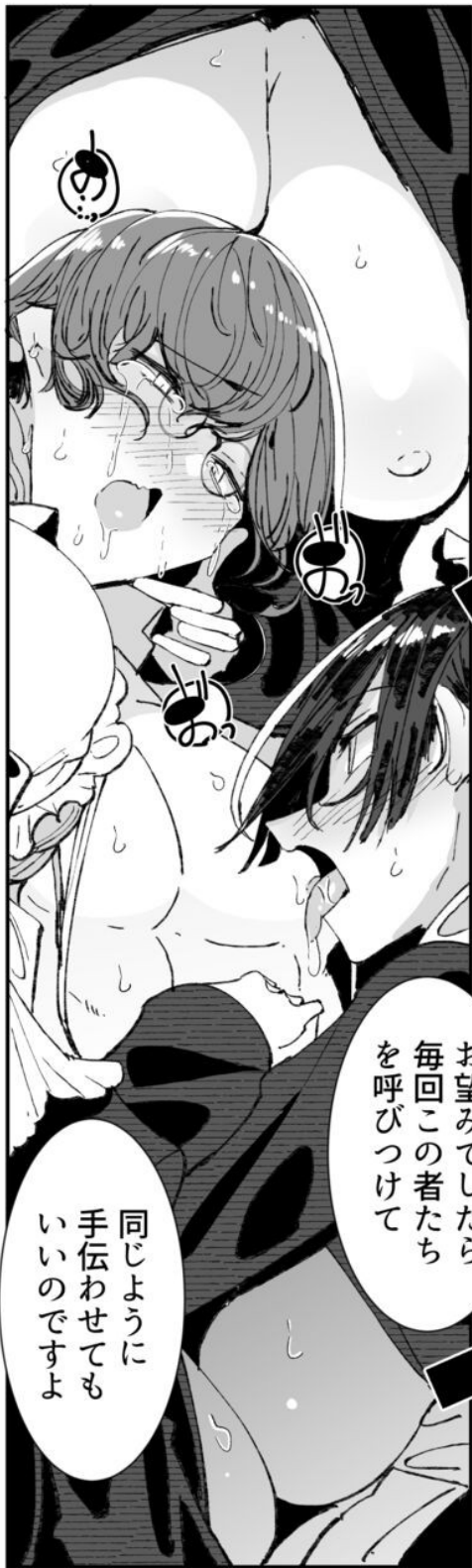
でも... いいですよね...♡



ちよっと動くだけで...♡

またイツちやいそ...っ♡





あんなのじゃ  
なくたって…

顔のいい女も  
相性のいい女も

こうやって都合  
よく体を許して  
くれる女も…

案外いる  
ものなの  
ですよ…

お望みでしたら  
毎回この者たち  
を呼びつけて

同じように  
手伝わせても  
いいですよ



違う  
ですよ

なあにも  
違うなよ



違う  
…っ!!

現に  
こうやって我慢  
も儘ならず…

射精させられ  
続けて…♡

体はこんなにも  
素直なのに…♡

ふふっ♡  
心はどこまで  
持つのかしら  
ね…♡







証明…  
してっ♡



ああ  
エドワード  
さま…っ

私の中  
で…

いちばん  
奥で…っ

わたし  
でっ!!

気持ちよく  
なっている  
ことを…



!! もっと

…もっと  
♡

もっとお  
っ!! ♡



ああ  
エドワード  
さま…っ

…好き  
っ♡

好き  
ですっ♡

愛して  
おります  
…っ♡

だから  
…っ



だから  
…っ

ここで  
ずーっと愛し  
合いましたよ  
っ♡

あなたが  
私のものにな  
るまで…っ

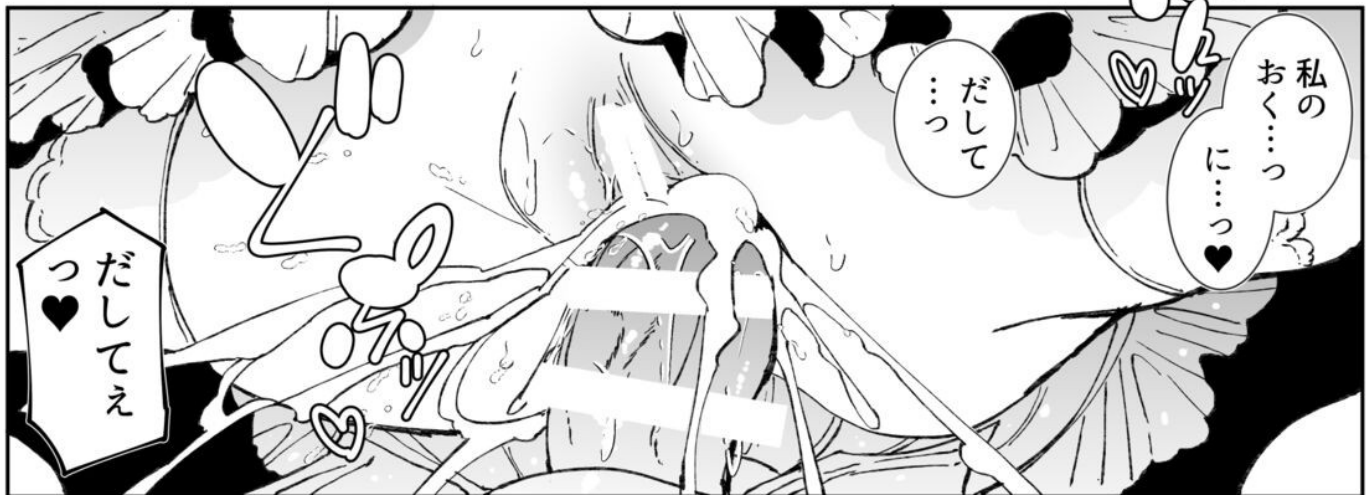
…ずっと

ずーっ  
っ♡



さあ  
出してくだ  
さい…っ♡

愛の証を  
…っ♡



私の  
おく…っ  
に…っ♡

…だ  
っして

っだ  
っしてえ  
っ♡





ああ  
なんてお顔を  
されて…♡



いいです  
よ…♡

このままもっ  
もっと私の虜に  
…♡



…  
渡してなる  
ものですか…

このお方は  
わたしの…



わたしの  
もの…♡

お待ち  
ください





オマエ...  
どうやって...  
ツッ!



ソフイー  
ツッ!

つづく

## 登場人物プロフィール

# ソフィー・ ライト

*Sophie Wright*

22歳

【身長】 168cm

【体重】 秘密

エドワードの邸宅に突然やってきた謎多きメイド。少しくすんだ色の金髪とナイスなボディが特徴の女性。あと眼鏡。

メイドとしてのあらゆる仕事をそつなくこなしながら夜のお世話も欠かさない体力オバケ。口数が少なく、何を考えているのか分かりにくいだが、冷静で穏やかな性格。



## 登場人物プロフィール

# エドワード・ハリス

*Edward Harris*

20歳

【身長】 178cm

【体重】 72kg

ブリタニアの由緒ある伯爵家の嫡男。くせ毛と目の下の隈が特徴の青年。あと眼鏡。

とある事情により首都近郊の別邸にひとり移り住んでいる。

周囲との関係を極力絶ちながら引き籠っていたが、ソフィーの来訪により、止まっていた時間が徐々に動き出した。



あとがき

というわけで今回もあとがきです。

エドワード君大ピンチ回ということになりました。  
今回の話は正直どうしようか非常に迷いました。というのも、やはり主人公とヒロインとの関係に他の女性を挟むのは読者としても好むところではないだろうということ。しかし、新キャラのビアトリクスは、この物語を描き切るうえで不可欠な人物のひとりであり、性的にも関わらせる必要がどうしてもあるのです。

ただ、超えていけない一線として、ソフィーの方は他の男性との性的な描写はさせないつもりでいますので、そこはご安心頂きたいです。そして、この物語はあくまでエドワードとソフィーが幸せになるためのものであるということも。

次回は夏コミで続きを描くつもりですが、春ティアで関係のない読み切りをまた描くかもしれないのでお楽しみに。

最後に、今回は表紙のデザインを西山様(@nishiyarna)様に依頼しました。  
素敵な表紙デザインをありがとうございました。

ではまた次回

2023 12.25 自宅にて

既刊情報

とらのあな



メロンブックス



DLSITE



FANZA



奥付

著者 つめとろ  
誌名 紳士付きメイドのソフィーさん9  
発行 めとろの一つ  
印刷 PICO  
連絡 tsumetoro@gmail.com

2023 令和5年 12/31 コミックマーケット103 2日目 初版

警告 本書を無断で転載又は管理下におけるサイトで閲覧可能な状態であることを黙認する場合、閲覧またはDL 1回あたり2000円を当方に支払うことに同意したものとみなし、訴訟の際同様の算出法で請求します。

For English speakers, I can provide you an English version. If you need it, please access here, FAKKU(<https://www.fakku.net/artists/tsumetoro>).

Warning Do not repost this book without my permission.



Sophie  
&  
Edward

Gentleman's Maid Sophie  
Tsumetoro

PRESENTED BY METRONAUTS